

ニュースレター

NO. 8

社教連の最新情報をお届けします

May. 6. 2010

今年は桜の花が咲き終わるころ、東京では41年ぶりの春の雪に驚かされました。

全国各地でご活躍の皆様は、いかがおすごでしょうか。

それぞれの地域では、研修会が盛んにおこなわれていることと存じます。当連合でも、毎年全国・地区別に社会教育研究大会を開催しておりますし、昨年引き続き「社会教育委員セミナー」を7月に開催する予定です。詳細は裏面に掲載いたしました。おひとりでも多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。社会教育は「つながり」が大切なのではないでしょうか。私共事務局といたしましても、全国の皆様をつなぐお役にたてるよう事業に取り組んでまいります。今年度も会長以下役員の方々とともに地域の研修会や、地区大会に積極的に参加させていただき、会員の皆様と情報を交換し、交流を図ってまいりたいと考えております。

また、皆様からのご要望にお応えして「社会教育委員のためのQ&A～関係法規から読み解く～」を8月に発行予定です。社会教育の定義から社会教育委員の役割まで、わかりやすく解説いたします。研修の資料としても最適です。機関誌の「社教情報」と合わせて、ぜひご活用ください。

今年は「国民読書年」とする事が国会で宣言されておりますし、4月23日は「子ども読書の日」でした。皆様はご存じだったでしょうか。あまり周知されていないように感じます。図書館の活用を含め、子どもに限らずすべての人々が、本に親しめるような1年にしたいものです。

事務局長 林 洋子

発行 社団法人 全国社会教育委員連合

〒160-0012

東京都新宿区南元町23番地 公立共済四谷ビル 3F

TEL 03 (5368) 8175

Fax 03 (3341) 6071

<http://www.shakyoren.or.jp>

E-mail staff@shakyoren.or.jp

Information

○平成21年度第3回理事会・総会開催

平成21年度第3回の理事会・総会が、3月25日に東京・四ツ谷の公立共済四谷ビル会議室にて開催されました。年度末のお忙しい中、多数のご出席をいただきまして、御礼申し上げます。内容は以下のとおりです。

議題 平成22年度事業計画（案）、収支予算（案）について

協議事項 公益法人改革に伴う法人のあり方について

報告事項 第52回全国社会教育研究大会（福島大会）について

協議の結果、当法人は一般社団法人として平成23年度の移行認定をめざして準備を進めていくことが承認されました。また出席者から、各地の活動の状況や、事務局の体制、機関誌「社教情報」の購読について多数の意見が出されました。

○社会教育委員セミナーについて

今年度も7月31日（土）に「社会教育委員セミナー」を開催いたします。

詳細は下記のとおりです。ご参加をお待ちしております。

・日時 平成22年7月31日（土）12:30～

・テーマ 社会教育行政と社会教育委員をめぐる今日的課題

～家庭、学校、地域の連携と社会教育委員の役割について考える～

・参加費 5,000円（情報交換会を含む）

・講師 福岡県飯塚市教育委員会教育長 森本 精造氏

文部科学省生涯学習政策局社会教育課長補佐 平川 康弘氏

コーディネーター（社）全国社会教育委員連合 常務理事 坂本 登氏

○助成事業について

平成21年度第1回助成事業については、愛知県知多郡阿久比町の社会教育委員連絡協議会より「地域ぐるみで育てるケナフ栽培」について応募があり、助成事業専門委員会において審議の結果、助成が決定されました。報告は機関誌「社教情報」62号に掲載いたしました。

なお本事業を推進するための寄附金（一口2,000円から）につきましては、現在も継続して募集しております。皆様のさらなるご寄附をお願いいたします。

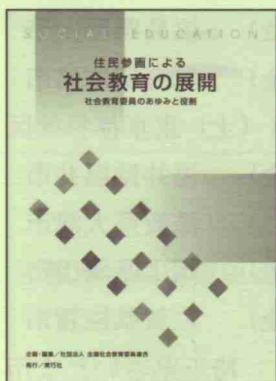
平成22年度第2回助成事業についての募集を開始いたします。

詳細は同封の資料をご参照ください。

締め切りは7月31日（土）（当日消印有効）、助成金額は1団体2万円です。

地域の概要と取り組まれる調査・研究・実践の具体的な内容を、1000字程度にまとめてお送りください。ご応募をお待ちしております。

○50年史「住民参画による社会教育の展開—社会教育委員のあゆみと役割—」



平成20年10月30日に発行した本書は、単に（社）全国社会教育委員連合の歴史書にとどめず、戦後の社会教育の歴史の中に社会教育委員制度及び（社）全国社会教育委員連合の歴史を位置づけることによって、改めて社会教育委員制度の今日的な意義を明らかにすることを意図して刊行されました。読みやすいと大変好評です。ぜひご一読ください。ご注文は事務局でも承っております。1冊2,100円（税込）。送料は別途かかります。（書店からもご注文いただけます）

○機関誌「社教情報」は **ワンコイン!**



「社教情報」は社会教育委員のための機関誌です。ただいま62号（特集「明日をデザインする社会教育」）、好評発売中です。充実した内容で、1冊350円（送料140円）と価格も手頃、研修の資料として最適です。すべての社会教育委員の皆様にお読みいただきたい1冊です。また、活動の事例なども、どしどしお寄せください。2000字以内でお願いします。

次号は10月に発行予定です。ご期待ください。

個人・年間購読も受付けております。

○出版事業の予定

*「社会教育委員のためのQ&A～関係法規から読み解く～」

平成22年8月発行予定 A5版 販売価格1,260円（税込み）

内容の一部をご紹介します。

- ◇教育委員会への助言の方法
- ◇「諸計画を立案する」とは
- ◇「諮問に応じ」とは
- ◇社会教育委員制度の活性化
- ◇「組織的な教育活動」
- ◇社会教育と生涯学習

7月31日までにお申し込みの場合には、予約特別価格1,000円です。

（送料は別途かかります。）

○平成22年度第1回理事会・総会

平成22年度第1回理事会・総会を5月14日（金）に開催する予定です。

議題は平成21年度事業報告、収支決算、第52回全国社会教育研究大会（福島大会）等です。

○平成22年度全国及び地区別社会教育研究大会一覧

全国大会	(福島大会)	10月27日(水)～29日(金)	福島県郡山市
北海道地区	(釧路大会)	8月26日(木)～27日(金)	北海道釧路市
関東甲信越静地区	(東京大会)	11月26日(金)～27日(土)	東京都杉並区
東海北陸地区	(福井大会)	10月21日(木)～22日(金)	福井県福井市
近畿地区	(滋賀大会)	9月3日(金)	滋賀県大津市
中国四国地区	(岡山大会)	11月18日(木)～19日(金)	岡山県岡山市
九州地区	(佐賀大会)	10月14日(木)～15日(金)	佐賀県佐賀市
指定都市		5月21日(金)	埼玉県さいたま市

○第52回(平成22年度)全国社会教育研究大会(福島大会)のご案内

○大会スローガン

うつくしま、ふくしま発。

地域が元気になる社会教育!

○研究主題

「継承」と「創造」が循環する地域社会をつくる社会教育振興の在り方

○期 日

平成22年10月27日(水)～29日(金)

○会 場 (予定)

福島県郡山市磐梯熱海温泉 郡山ユラックス熱海ほか

○大会内容(予定)

(1) 基調講演

(2) シンポジウム

(3) 分科会

①家庭教育支援

家庭の教育力の向上を図る支援の在り方

②地域の教育力

地域で支える青少年教育の在り方

③生涯学習振興

成人の生きがいつくりと社会貢献

④社会教育委員の役割

地域に根ざした社会教育委員の活動

⑤社会教育施設

社会の変化に対応した社会教育施設の在り方

○参加費

5,000円(資料代含む)

○参加対象 都道府県・政令指定都市・区市町村の社会教育委員、社会教育関係者、生涯学習・社会教育に関心のある方

○連絡先

福島県教育庁 社会教育課

電話 024-521-7799 木村

(社)全国社会教育委員連合

電話 03-5368-8175 林